

まちのくすりやさん 第10号

今回のおはなし

- 予防接種について
- ザ・タバコ
- Q&A

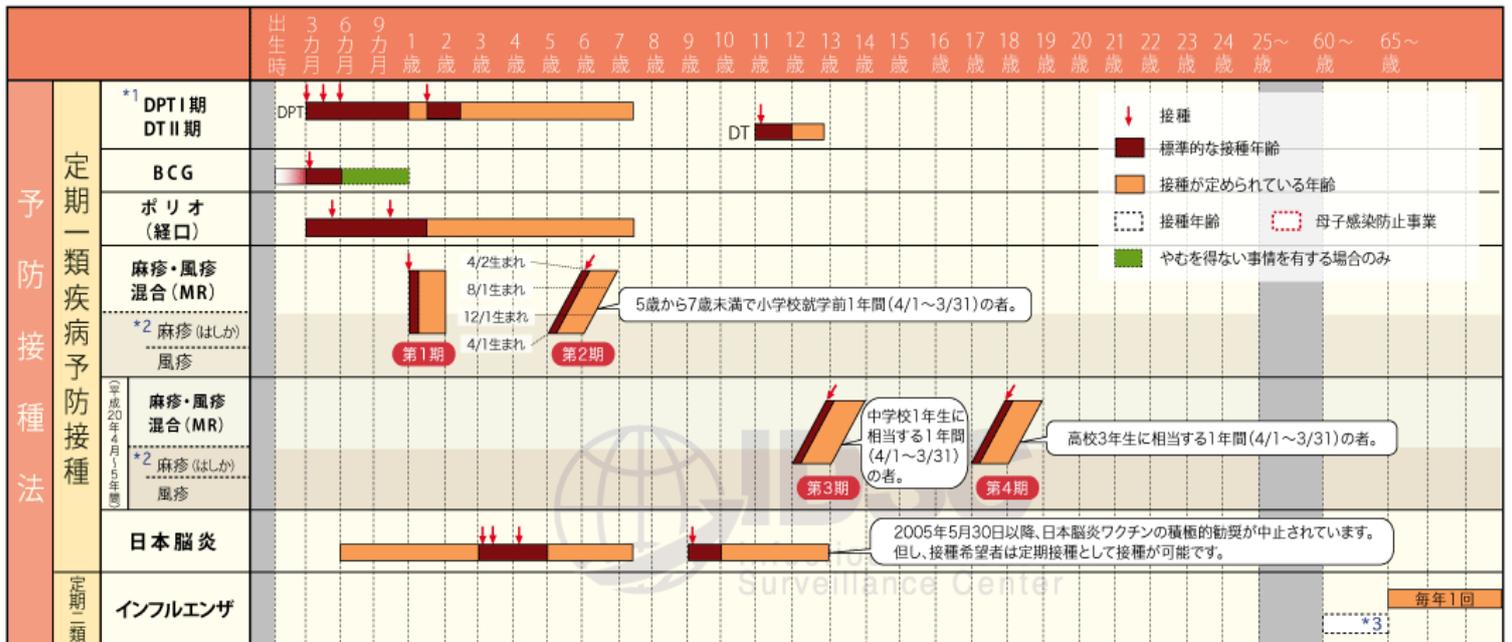


予防接種、きちんと受けていますか？



日本の定期/任意予防接種スケジュール(2008年4月1日施行予定)

2007年11月現在



任意接種

- ・ Hib (インフルエンザ菌 b 型) / 肺炎球菌 (23 価多糖体) / インフルエンザ / 水痘 /
- ・ おたふくかぜ (流行性耳下腺炎) / B 型肝炎 / A 型肝炎

「出典：国立感染症研究所感染症情報センターホームページ 予防接種スケジュール」

ウイルス、細菌などが人間の体内に侵入し増殖する事によって起こる病気を「感染症」といいます。ワクチンとは、人間が本来持っている「病原体に対する抵抗力(免疫)」のシステムを利用して、これらの様々な感染症に対する「免疫」をあらかじめ作らせておく製剤の事です。ワクチンをあらかじめ接種する事を予防接種といえます。

(武田薬品工業(株)より抜粋)

ザ・タバコ

喫煙者は、アルツハイマー病や認知症に罹患しやすい可能性がある！！

現在喫煙している55歳以上の人は、喫煙経験のない人や過去に喫煙していた人より50%認知症を発症しやすいことが、大規模な一般集団を対象としたオランダのプロスペクティブ（前向き）コホート研究であるRotterdam Studyによって示唆されている。「喫煙は脳血管疾患のリスクを上昇させ、それが認知症にもつながる。またもうひとつの機序としては、酸化ストレスによるものが考えられる。酸化ストレスが血管の細胞を損傷し、動脈硬化につながる可能性がある。喫煙者は、非喫煙者より大きな酸化ストレスを受けており、アルツハイマー病では、酸化ストレスの増大も認められている」とBreteler博士は、米国神経学会による声明で述べている。



Q&A

Q: ジェネリック医薬品は、なぜ安いのですか？

A: 新薬は、その成分から開発し、有効性、安全性を確認後、厚生労働省で承認されて発売されます。研究には10～15年かかるといわれ、その費用も数百億円も莫大な為、薬価が高く設定されます。ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間満了後に厚生労働省の承認を得て発売されるおくすりの総称です。新薬に比べて大幅な開発コスト削減と開発期間の短縮が可能のため、価格が安くなります。

※薬価とは、国により決定される医療用医薬品の公定価格の事です。



一言メッセージ 平成20年4月1日から新しい高齢者の医療制度がスタートします。75歳（以上一定の障害のある方は65歳）以上の方は、「後期高齢者医療制度」で医療を受けることになります。

ご意見、ご質問、ご感想など、お気軽にお寄せ下さい。

(社) 浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金: 10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス yakuura@violin.ocn.ne.jp